

1. 件名：「日本原燃（株）及び電気事業連合会との日本原燃再処理施設の審査等に係る面談」

2. 日時：令和2年10月6日（火）15時00分～15時55分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

長谷川安全規制管理官、中川上席安全審査官、河本安全審査官

日本原燃（株）

越智 執行役員 再処理・MOX燃料加工安全設計総括 他1名

電気事業連合会

原子力部 部長

5. 要旨

（1）日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請（以下「設工認申請」という。）の準備状況について説明を受けた。また、電気事業連合会から、電力としても、引き続き本件を支援していく旨の説明があった。

（2）原子力規制庁から、作業の方向性を間違えると手戻りが生じるため、申請すべき内容を十分に精査することが効率的な審査のためには必要であることを伝えた。

（3）また、日本原燃から、廃棄物管理施設に係る設工認申請の準備を進めていることについて説明があった。

（4）原子力規制庁から、廃棄物管理施設についても、効率的な審査をする観点で、再処理施設に係る設工認申請の基本的な考え方の整理状況を踏まえて十分に内容を精査することを伝えるとともに、準備状況の説明を求めた。

（5）日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他
なし